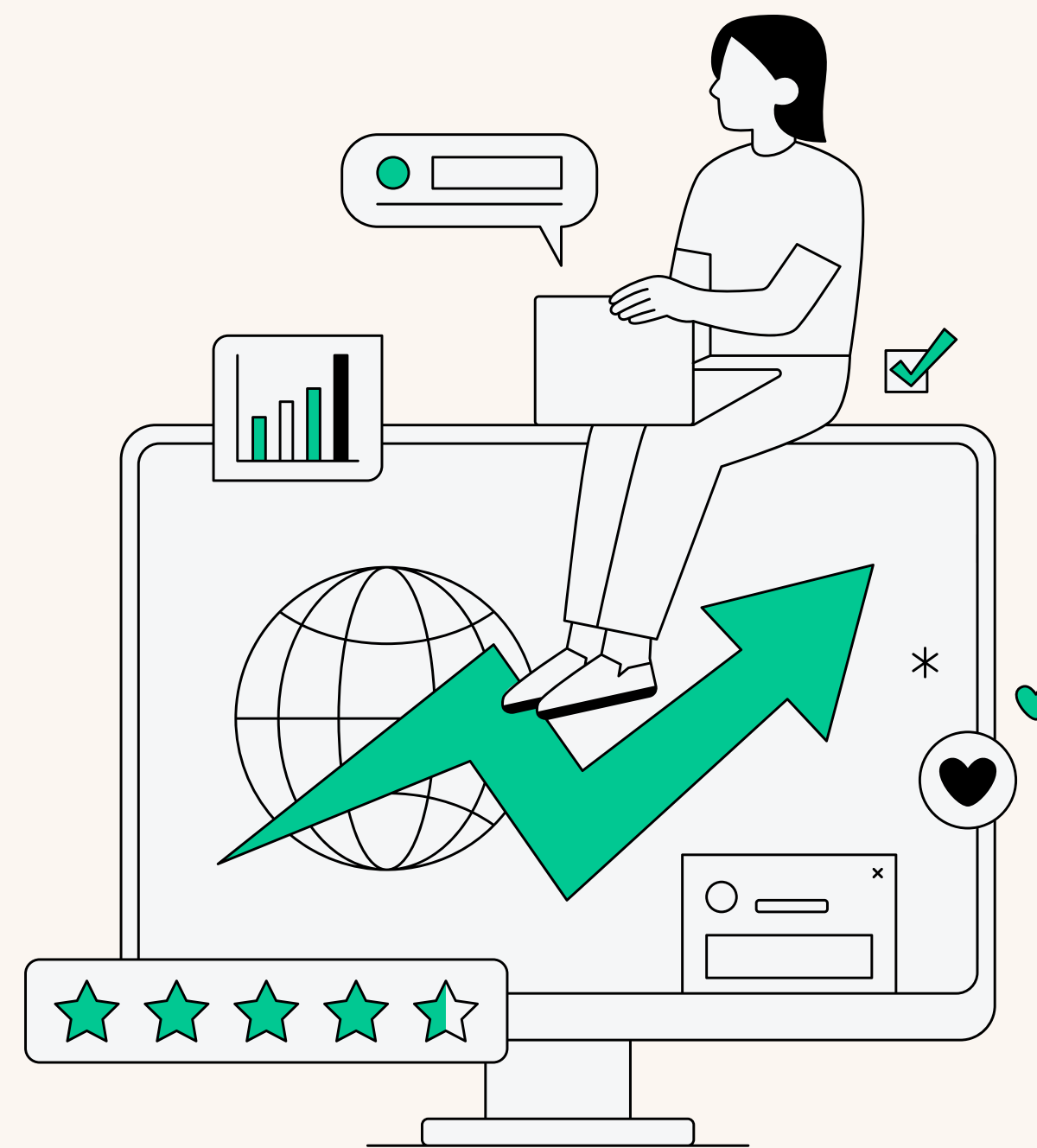


神奈川大学 社会教育課程 4年生対象

# キャリア アンケート調査

調査時期 2023年10月 回答率 22/33 (67%)



# 95.4%

## 社教で学んだことは就活に役立つと回答

「社教※で学んだことは就活に役立ちましたか？」という質問に対して、「とても役立つ」との回答が72.7%、「まあまあ役立った」との回答が22.7%トータル95.4%が、社教で学んだことは就活に役立つと回答しました。


つまり、ほぼすべての社教4年生が、学んだことが就活に役立つと実感しています。

※ 社会教育課程

# 社教で学んだことは役に立ちましたか？

- ・数多くのグループワークを行ったため、話し合いをする機会での立ち回りや面接時のポジショントークが上手く出来たと感じています。また、継続的にボランティア活動や実習を行えたので、なぜその活動が必要なのかという深い所まで考えられていたのも大きなプラスであったと感じています。また公務員受験の際はその区や市にある施設でボランティア、実習を行っていたというのもプラスになりました。
- ・面接であまり緊張せず面接官と話すことができたから。社会教育での学びや経験がエントリーシートなどに書けたから。
- ・人前で発表したり、イベントなどをみんなで成し遂げたり。大学生活をより充実したものになりました。また、そこで身につけたコミュニケーション力や、自分の意見を持つことなど、今の自分に大きな影響を与えています。
- ・たくさんの経験ができたことやその経験から自分で考えて言葉にする力を身につけることができたから。
- ・贅沢な話で、何を話すか迷うくらい充実した授業だったので、全部が役に立ちました。
- ・グループワーク試験の際に自信を持って挑むことができた。
- ・コロナ禍でも活動したと言えるエピソードになったため。また社教のおかげで上がったコミュカも生かされたかな？と思います。
- ・地域デザインⅣ演習(かながわユースフォーラム)での経験は、自己PRのエピソードとして使用し、実際に興味を持ってもらった。他者と協力して物事に取り組む経験やボランティア経験は面接で受けの良いエピソードだと思う





・社会人なので就活ではないのですが、現在行なっている仕事（教室や演奏活動）に全て直結してその知識をいかせております。この秋も、平和教育の講演や小中学校への演奏活動、地域社会へのイベント参加や、自身が立ち上げた国際交流の演奏会など、どれをとっても**社会教育視点を持つことで自身の立ち位置とやるべき仕事**が明確になり、伝え方も変化しました。

・社教を通じて、**プレゼンテーション能力を始め、人前に出て発言する力を身につけることが出来た**ため、それが就活の際に大いに役立ちました。

・コロナ禍で何も出来なかった人が沢山いる中、社教を履修していたからこそ、面接で話すことが沢山あった。

・教育とは関係ない企業を受ける中で、私はやはり**教育に関わるものをして生きていきたい**なと感じた。

・自己推薦書を書く際に、社教で学んだことを活かしつつ、自身の専門分野も深めていきたいことを伝えられたから。

・社教で学んだ「**課題を解決するためのプロセス**」が、業界や企業が抱えている課題の解決策を考える際に役立ったからだ。社教では、ヒューマンライブラリーなどの様々な取り組みを学んだり、生涯学習支援論IIでロジックモデルを実際に考えてみるといったようなことを経験した。これらを通して、課題解決のプロセスを学ぶことができたため、就活での面接対策に活かすことができた。

・自分が何をがんばったか自信を持って言えたこと

・面接等で緊張しなかった

・社会教育課程の各科目やイベントにおいて中心的に関与し、フォローアップをした経験はほかのゼミナール等の科目においても役に立った。その経験を活かしゼミナールでは合宿のコーディネートをした。

・面接では限られた時間で自分をプレゼンする必要がある。また、集団面接では傾聴力も必要になる。社教ではそのような機会が多々あるので、培われた力が役に立ったと思う。

・ユースフォーラムなどで**たくさんの人と協力して活動する経験を企業にアピール**することが出来たからである。また、フィールドワーク等で自治体に企画提案したこともアピールの材料になったからである。

・社会教育を活かせる職に就くことができた。

・社会教育経営論II（瀬沼先生）のフィールドワークで、地元の土地区画整理事業に興味があり、企業の人に話を聞きにいきました。最終就職先に決めた企業の面接時に、「わが社の取り組みで、関心のあるものを教えてください」と言われ、フィールドワークの時のことを話したところ、とても興味を持ってもらえ、それをきっかけに話が広がりました。。



# 86.4%

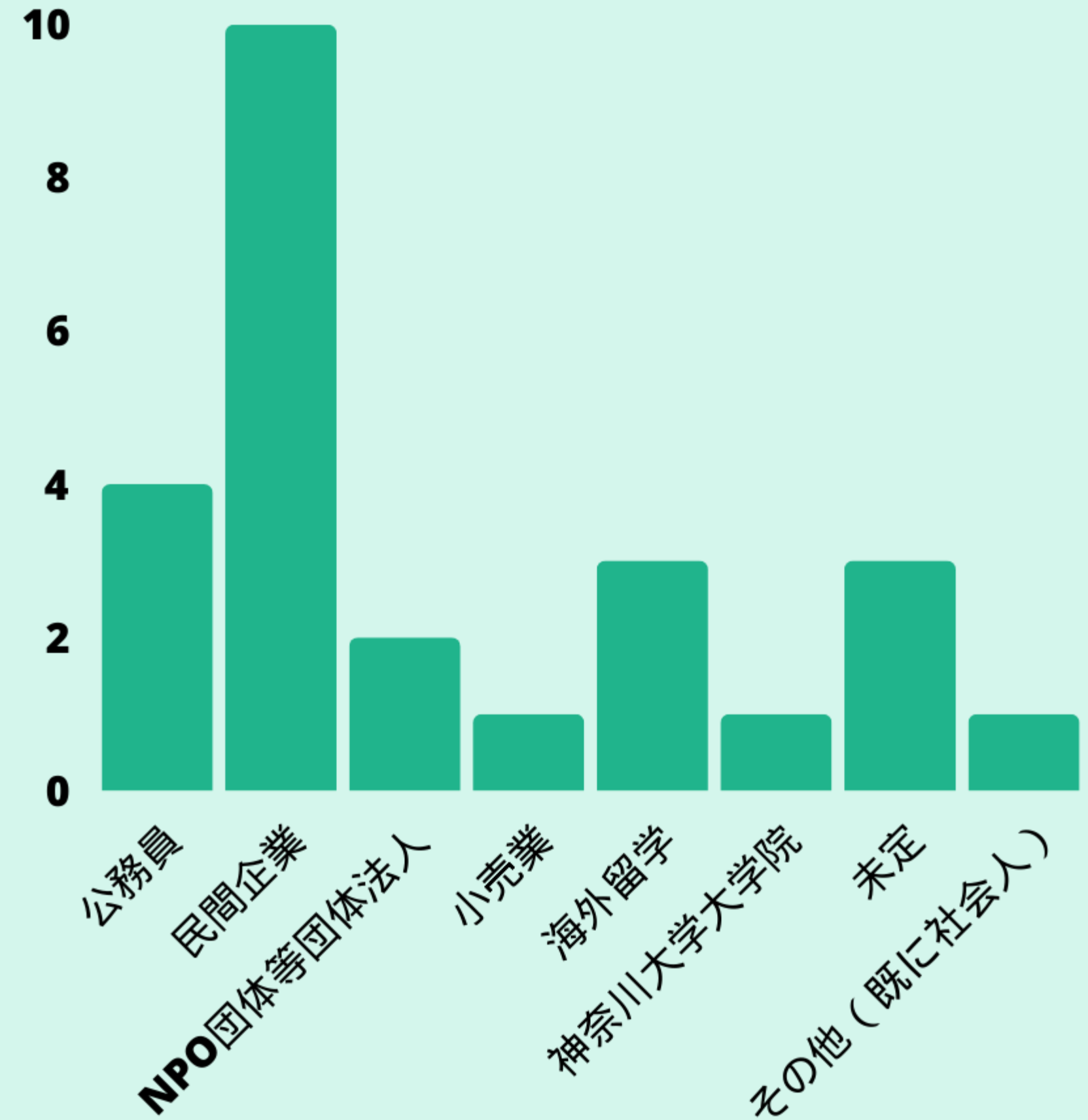
## 内定先・進学先が既に決まっていると回答

「内定先について教えてください」という質問に対して、86.4%が、既に決まっている内定先等を回答しました。そのうち、最も多い内定先は「民間企業」で45.5%、次に多い内定先は「公務員」で18.2%でした。

つまり、社教4年生の約2割が公務員に内定先が決まっています。

# 内定先について教えてください

- ・みかんPJの経験を全て生かすことが出来る仕事だったのでそこに決めました。
- ・英語で勉強することに興味を持って、もう少しスポーツや健康科学の分野を勉強したいと思ったから
- ・1番やりたいことが出来そうだったのと、社風が自分に合っていると感じたため。
- ・自分がやりたいことをやることができそう！
- ・佐渡という地域を支え、その魅力を多くの方に知ってもらいたいと思ったから
- ・キャリアアップ制度が豊富な上に育成環境がかなり充実しているから。
- ・自分が求めていた条件に一番近かったから。
- ・①地元で貢献したかった。②まちやひとづくりに関わる仕事がしたかった。③大学での経験を活かしたかった。
- ・地元が好きだから。

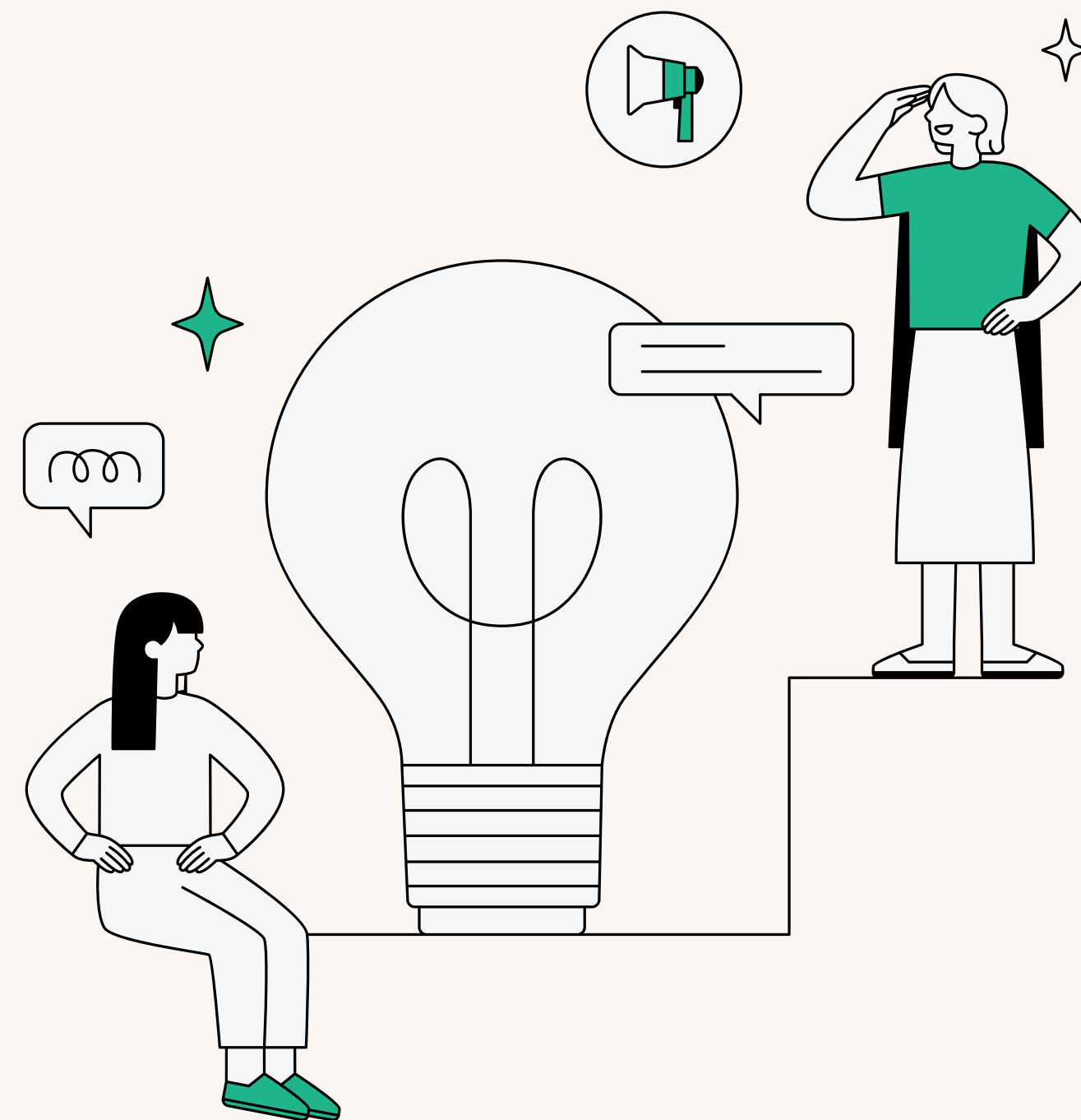


- ・生まれ育った場所に貢献できると思ったから、自分のやりたいことが内定もらった企業の中で一番できると思ったから、安定性があるから
- ・国民に大きく貢献出来る仕事であると思ったため。社会教育で学んだ、様々な人の気持ちを理解出来るという私の長所を活かせると思ったため。
- ・立地
- ・英語をさらに伸ばしてみたい。自分の視野を広げ、より多くの人とコミュニケーションをとってみたい
- ・子どもと関わる仕事であること。元々やってみたい仕事だったため。
- ・将来、博物館学芸員になりたいことから、修士を卒業した方が有利になるため。もう少し研究を進めたい思いが強く、より成長したいと思ったから。
- ・地元である神奈川県に貢献できるのに加えて、地域の方たちの日常生活を支えることができるから。
- ・社会インフラを支える仕事であることに面白そうと感じたため
- ・福利厚生が充実していて、自分がやりたい仕事でかつ、自分の力が発揮出来る組織を選ぶ予定です。
- ・横浜の地域貢献に力を入れていることや区民ホールの運営、教育機関との繋がりなどから自分に縁があると感じたためです。学生記者の経験からも、メディアのあり方を考えたいという関心もマスコミを受けるきっかけになりました。



# 後輩へ一言！

- ・ 社教での学びや経験はのちに、自信に繋がると思います。社教での時間も含め、学生生活を楽しんでください！
- ・ やりたいことなんでもやって死ぬほど楽しんで！！
- ・ 悩んでたら、やってみる！これ大事です！
- ・ 他学生よりガクチカが沢山あるし、人前で話すことに慣れて\*いるはず。自信もって頑張ってください！
- ・ 社教の授業は後々生きてくるものがたくさんあると思います。授業を受けている時は大変だし今後はどう生かせるのか分からなくなる時があるけど、3年後期や4年になって社教の授業を取っていてよかったとすごく感じます。他学部にも友達が出来ると、大人の人と関わる機会が増えるのは自分の為になる！自分からいろんなところに足を運んで体験して経験できる良い場として、ゆか先生や麻衣子さんにいろんな団体や活動を紹介してもらったとともっと学生生活が面白くなると思います。
- ・ 素晴らしい先生方や仲間に会う事が出来るのが社会教育課程の一番の魅力であると思います。今ある事を全力で頑張ってください！
- ・ 気になったことがあれば、積極的に挑戦してください。
- ・ とにかく楽しむこと！興味・関心を追い求めた先に、道は拓けると、思っています。





社教で頑張ったことに絶対無駄なことはないと思うので、大変でも諦めずやり通して見てください！そして3年生は就活頑張ってください！応援してます！

- ・自分の「おもしろそう」という想いを大切に！
- ・とにかくなんでも飛び込んでみてください！
- ・社教での経験を活かして、全力で取り組んでみてください！！ きっといい道が見つかると思います。皆さんにとって良縁と巡り会えますようにかけながら応援しております！！
- ・一つ一つの授業を楽しみながら頑張ってください！
- ・気になる授業を受けるだけでも自分の視野が広がると思うので、ぜひ取ってみてください。色々な側面から教育を見ることができるきっかけになると思います。
- ・社教で得られることはかなり多いです。今社教が無ければ、自分はここまで人前に出て上手く喋ることは難しかったと思っています。だからこそ、得られるものは全部得て欲しいです！全部社会に出て役に立つ力になります！頑張ってください！
- ・大学は挑戦しようとする人には沢山のチャンスがある場所です
- ・社教がんばってたら就活に自信を持てるぞ！
- ・早くに決まる方もいれば、長期戦になる方もいると思いますが、就活の軸を大切に頑張ってください。ただ、どこに就職してもやりたい事が必ずできる保証もなければ、辛い事も沢山あると思うので、気を負いすぎず息抜きもしながら頑張ってください。
- ・社会人こそ、社教を勉強するべきです。また伝統芸能や民俗芸能を志す人やその传承者も、社会教育の視点を持つことをお勧めします。さらには民俗を専攻される方にも、地域社会との繋がりを持つ意味でも必要な知識経験を得られます！

